

# 三次

11月  
November



「おもてなしの花いっぱい事業」



広報みよし  
No.32  
2006.11.10

- 静と光の幻想イルミネーション 点灯
- 募集！ 市民の予算提案
- 平成17年度 決算状況 ほか

# 幻想イルミネーション

# 静と光の



# 三次

11月  
November

広報みよし  
No.32  
2006.11.10

## CONTENTS

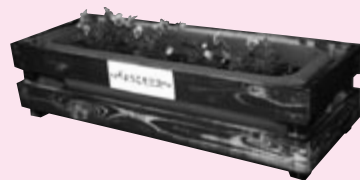
静と光の幻想イルミネーション	2
PICK UP STARS★～熱き挑戦者たち～	4
芸術・文化・スポーツでがんばり、輝いている人を たたえます	
記念日植樹(メモリアルツリー)制度 記念となる日を、植樹で残しませんか？	
生活交通中期プラン検討委員募集	
市民の予算提案制度	5
平成19年度予算の提案を大募集！	
総決算～平成17年度決算状況～	6
第14回景観づくり大賞 募集	8
市長室の窓	
シリーズ おとなりさんは広報マン③	9
みよしの話題	10
イベントガイド	14
子育て情報	16
すこやか情報	18
インフォメーション	20
人口・気象・求人・主な行事予定 ほか	25
探訪 みよしの匠 Vol.8	26
技の匠 乳製品製造 児玉克憲さん	

### 今月の表紙

おもてなしの花いっぱい事業 植え付け作業

いま、市内のあちこちで「おもてなしの心」が咲いています。

10月に三次市観光キャンペーン実行委員会主催で行われた「おもてなしの花いっぱい事業」では、たくさんの企業・団体などの協賛のもと、市民の皆さんらによりピオラの花が植えられました。木枠には間伐材を使用。沿道を彩る花が三次に来られた方を温かくお迎えしています。



### 夏休み美術館キャンペーンイベント「スタンプラリーでルーブル美術館へ行こう!!」抽選・結果発表

このイベントは、8月1日から9月30日までの2か月間実施したもので、市内にある4つの美術館を回ってスタンプを集めると、すてきなプレゼントが抽選で当たるといいます。10月4日(水)には奥田元栄・小由女美術館ロビーで公開抽選会が行われました。

賞品総数は156本(総額130万円相当)で、応募総数は1144名となりました。応募者の中には、中国5県はもとより、高知県、京阪神、関東地方、さらには岩手県から来られた方もありました。多くの方々にご応募いただきまして本当にありがとうございます。

# 12/2・3 点灯

三次の冬の観光キャンペーンとして、「静と光の幻想イルミネーション」をテーマに、LED(発光ダイオード)によるイルミネーション事業を展開します。

★十日市地区 「12月2日(土)～」  
出会いの広場、三次駅前Tロード

★酒屋地区 「12月3日(日)～」  
ワインロード(市道鷹ノ巣線)、広島三次ワイナリー、奥田元宋・小由女美術館周辺

★点灯期間  
平成19年2月28日まで

★点灯時間  
17時30分から22時まで

このイルミネーション事業にあわせて、イルミネーション点灯イベントやクリスマスイベント、食のイベントを展開していきます。  
新たな三次の冬を、十分に堪能してください。

ウインターセレブレーション  
出会いの広場シンボルツリー  
点灯イベント  
～三次駅前Tロードも同時点灯～

★とき 12月2日(土)  
17時～19時30分

★ところ 出会いの広場  
(三次消防署前)

沖田孝司さんピアノ演奏・ゴスペルなど

●問い合わせ先

出会いの広場活性化実行委員会事務局  
(建設部みらい都市室)

☎(0824)6216160

FAX(0824)6216166

✉toshi@city.niyoshi.hiroshima.jp

広島三次ワイナリー・奥田元宋・  
小由女美術館・ワインロード  
点灯イベント

★とき 12月3日(日)  
17時～19時30分

★ところ 広島三次ワイナリー・奥田元宋・小由女美術館・ワインロード

●問い合わせ先

産業部観光商工室 観光交流グループ

☎(0824)6410060

FAX(0824)6410172

✉shoukou@city.miyoshi.hiroshima.jp

## ■特等

4泊6日フランス旅行券・ペア3組

三好 栄子さん (福山市)

横山 栄壮さん (三次市)

中串 建造さん (三次市)

## ■1等

1泊2日相当国内旅行券・ペア3組

鶴田 恵さん (福山市)

玉井 敬子さん (安芸高田市)

松下美千子さん (廿日市市)

\*2等(3000円相当の地元特産品50名)、  
3等(1000円相当の地元特産品100名)の当  
選者は、賞品の発送をもって発表にかえさ  
せていただきます。

●問い合わせ先

(財)奥田元宋・小由女美術館

☎(0824)6510010

FAX(0824)6510012

✉info@genso・sayume.jp

## デザイン広告賞受賞

中国新聞に3月31日に掲載した広告が第33  
回中国新聞広告賞でデザイン広告賞を受賞  
しました。



奥田元宋・小由女美術館  
2006.4.15 OPEN

## 市民提案で誕生

# ピック アップ スターズ PICK UP STARS★

～熱き挑戦者たち～

## 芸術・文化・スポーツでがんばり、 輝いている人をたたえます。

三次市では、芸術文化、スポーツ部門の各分野で、目標に向かって絶え間ない努力のもとチャレンジし、他の模範として推奨できる成果・成績をおさめた人を顕彰します。

- ★顕賞の種類：芸術文化、スポーツ部門でそれぞれ顕彰します。  
(芸術文化賞・スポーツ賞)
- ★顕彰の対象：三次市に在住または通勤・通学する個人、団体で、平成18年1月1日～12月31日の間に他の模範として推奨できる成果・成績をおさめていること。  
(顕彰基準などは三次市ホームページまたは秘書広報担当でご確認ください。)
- ★顕彰の時期：平成19年3月(顕彰式で賞状、盾、記念品を贈呈)
- ★推薦期間・方法：推薦書を平成19年1月19日(金)までに、郵送または持参してください。  
(推薦書は秘書広報担当、支所、小中学校、三次市ホームページにあります。)
- ★選考・決定：選考委員会で審議し、決定します。
- ★提出・問い合わせ先 市長公室秘書広報担当  
☎(0824)62-6103 ㊟FAX(0824)62-6223 ✉hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp  
〒728 8501 三次市十日市中二丁目8番1号



## 記念日植樹(メモリアルツリー)制度 記念となる日を、植樹で残しませんか？



### 結婚、子どもの誕生、就職…。

皆さんの記念日に、市の花「桜」や市の木「もみじ」などを植えませんか。希望される方は、市が指定する場所(灰塚ダム堤体直下の公園を予定)に、桜またはもみじを植樹できます。苗木代などの費用は申込者の負担で、樹木の育成管理は市が行います。植栽する樹木にはプレートを付けますので、メッセージなどを書いてください。みんなですてきなメモリアル公園にしましょう。

- 記念となる事由(平成18年度中の事由)  
誕生・入学・卒業・成人・就職・結婚・銀婚・金婚
- 費用：5,000円
- 申し込み：
  - ・当該記念日または申請する日に三次市に住所のある人が対象です。
  - ・申請書を自治振興室または支所へ郵送または持参してください。
  - ・申請書は自治振興室と支所、三次市のホームページにあります。
- 受付期間：平成18年11月20日～平成19年2月28日(必着)
- 植樹：平成19年3月予定

### ● 問い合わせ先

自治振興部自治振興室

☎(0824)64-0091

㊟(0824)64-0067

✉jjichi@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 生活交通中期プラン検討委員募集!

### ● 問い合わせ先

自治振興部自治振興室

☎(0824)64-0091 ㊟(0824)64-0067

✉jjichi@city.miyoshi.hiroshima.jp

路線バスや市民バスなどのあり方を考える検討委員会の委員を募集します。

三次市に住所があり、路線バス、市民バス、市民タクシー、三良坂デマンドバスの利用者で、市の生活交通について一緒に考えていただける方はぜひお申し込みください。

- 申し込み：お名前と連絡先をお知らせください
- 人数：3名程度 ● 締め切り：11月24日(金)

# 市民の予算提案制度

平成19年度予算の提案を大募集！

12/8(金)  
まで

あなたの提案で  
個性あふれる地域づくり  
協働のまちづくりを進めませんか。

## ■対象となる事業

三次市が実施、または提案者と三次市が協働し実施する事業で、広く市民に効果がおよび、具体的な成果が期待できるもの。

ただし、次の事業は対象外とします。

- ・政治活動、宗教活動、特定の個人や団体が利益を受ける事業
- ・法律、条例、公序良俗などに反する事業
- ・既存事業の予算の増減のみのもの
- ・既存の補助制度等の対象となるもの

## ■事業実施期間

事業実施の期間は平成19年度(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)を原則とします。ただし、複数年度の実施が必要な事業については、継続実施について別途検討します。

## ■応募資格

- ・三次市に住所を有する個人
- ・三次市に通勤・通学している個人
- ・三次市に事務所または活動拠点を有する団体・法人

## ■応募方法

次の書類を電子メール、郵送、持参、いずれかの方法により提出してください。

- ①「市民の予算提案制度提案書」(指定の様式)
- ②「企画書」「事業計画書」など詳しい提案内容のわかるもの(様式は自由です)
- ③その他参考となる資料など

※提案書は、財務部財政室、各支所にあります。また、三次市のホームページからダウンロードできます。

アドレス <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>

## ■応募締め切り 12月8日(金)必着

## ■その他

- ・採用にあたっては、「市と協働ですすめる事業」を優先的に選考します。
- ・採用された提案は、広報紙やホームページで公表します。
- ・採用された提案は、平成19年度実施に向け事業化・予算化します。なお、事業化・予算化にあたり、効果を高め実施しやすいものとするため、提案内容に修正を加える場合があります。
- ・提案事業の終了後に事業の成果や効果を検証し公表します。

## 平成18年度予算で事業化した提案

- ◎おもちゃフォーラム
- ◎思い出ツリー植栽制度  
～メモリアル・チェリー・ブロッサム・プロジェクト～
- ◎市内一円に市の花・木の植樹  
補助事業
- ◎PICK UP STARS★  
～熱き挑戦者たち～
- ◎石碑設置事業  
～甲奴町への交通安全啓発～
- ◎三次キャリアサポートセンター
- ◎長寿者の表彰について
- ◎防犯灯一斉点検
- ◎市営駐車場設置  
(公共交通利用者用)
- ◎釣り堀事業  
～やすらぎ空間を楽しむ～
- ◎三次おはなしボランティア  
交流(ネットワーク)事業

このほか調査検討6件を含む  
17件を予算に反映しました。

## ●問い合わせ先

財務部財政室

☎(0824) 6 2 - 6 1 1 9

☎(0824) 6 2 - 6 2 3 5

✉ [zaisei@city.miyoshi.hiroshima.jp](mailto:zaisei@city.miyoshi.hiroshima.jp)



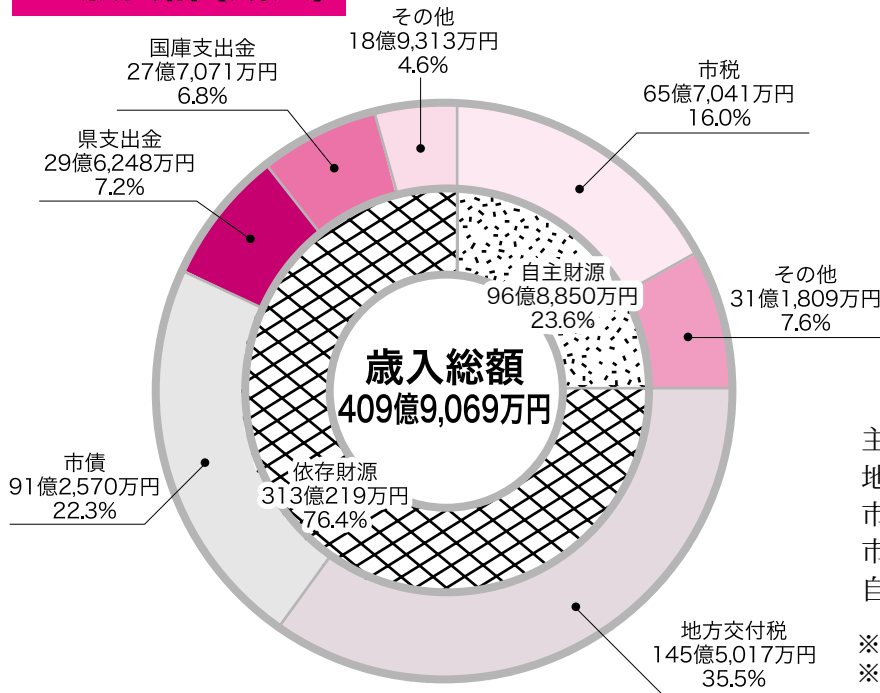


# 総決算

～平成17年度決算状況～

広報みよし10月号では、平成17年度の普通会計の決算状況の統計結果をお知らせしました。今月は、各会計の決算状況をお知らせします。決算規模は、全会計で合計約807億5千万円となりました。うち、一般会計は、歳入約410億円、歳出約409億円で、差引約1億円です。

## 一般会計(歳入)



主な歳入は、地方交付税146億円(35.5%)、市債91億円(22.3%)、市税66億円(16.0%)で、自主財源比率は23.6%です。

※自主財源…市が自主的に収入できる財源  
※依存財源…国などに依存している財源

## 基金・地方債・財産は？

地方公共団体の決算額は、その年度のお金の動きを示すもので、決算時に保有している財産内訳はわかりません。そこで、平成17年度末の基金や地方債、財産の状況を、まとめてみました。

		平成16年度	平成17年度
一般会計	基金残高	87億5,132万円	87億747万円
	うち		
	現金	44億3,790万円	14億7,285万円
	有価証券	41億9,754万円	70億9,561万円
	貸付金	1億1,588万円	1億3,901万円
	地方債残高	607億2,054万円	638億2,458万円
財産	土地	1,766万2,187㎡	1,768万6,679㎡
	建物	41万8,911㎡	42万5,329㎡
	市有立木(推定量)	63万3,894㎡	63万3,623㎡
	有価証券	621万円	621万円
	出資による権利	12億7,523万円	13億1,914万円
	債権(貸付金等)	7億8,250万円	7億4,891万円

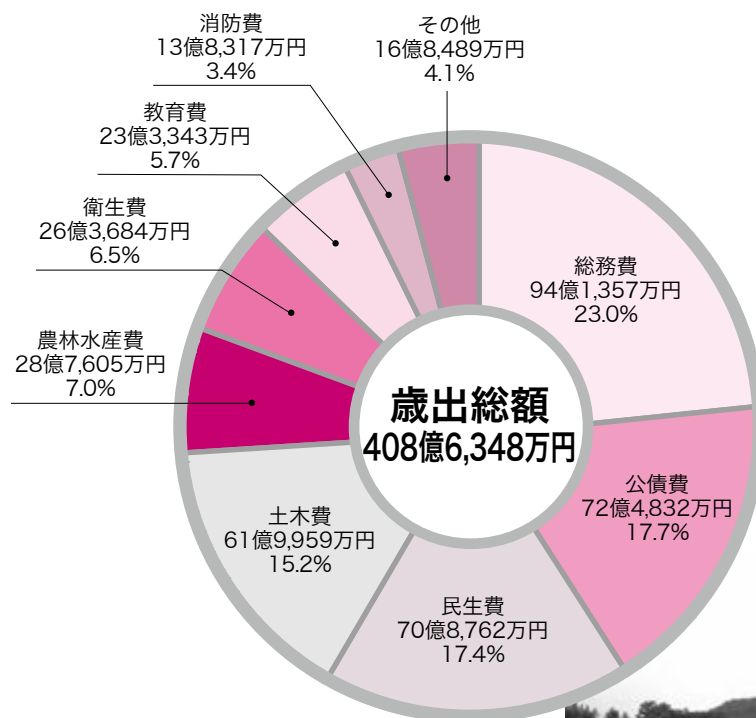




## 一般会計(歳出)

平成16年度決算と比較すると、約54億円(11.7%)の減になっていますが、16年度に含まれる合併による特別な要因約53億円を除くと、ほぼ前年度と同様の決算額です。

一般会計の主な歳出は、総務費 94億円(23.0%)、公債費72億円(17.7%)、民生費71億円(17.4%)、土木費62億円(15.2%)です。



### 【会計別決算状況】

会計名	歳入	歳出
<b>一般会計</b>	<b>409億9,069万円</b>	<b>408億6,348万円</b>
国民健康保険特別会計	57億9,982万円	57億9,934万円
診療所特別会計	3億4,101万円	3億3,604万円
老人保健特別会計 ※1	91億5,126万円	92億3,782万円
介護保険特別会計	48億1,727万円	48億1,185万円
分収造林特別会計	1億5,445万円	1億5,445万円
土地取得特別会計	4,105万円	4,105万円
工業団地等事業特別会計	7,145万円	7,145万円
ダム対策特別会計	3億63万円	3億5万円
下水道事業特別会計	23億6,158万円	23億6,158万円
農業集落排水事業特別会計	12億6,634万円	12億6,634万円
簡易水道事業特別会計	12億6,548万円	12億6,548万円
<b>特別会計合計</b>	<b>255億7,034万円</b>	<b>256億4,545万円</b>
水道事業(営業収支)	9億3,674万円	8億3,037万円
(施設整備)	5億7,146万円	9億4,456万円
病院事業(営業収支)	77億5,588万円	76億2,685万円
(施設整備)	11億2,243万円	44億6,881万円
<b>公営企業会計合計 ※2</b>	<b>103億8,651万円</b>	<b>138億7,059万円</b>

※1 老人保健特別会計における歳入歳出差引不足額8,656万円は、18年度に精算される国庫負担金等で、繰上充用金(18年度歳入を17年度の歳入に充てること)で補てんしました。

※2 公営企業会計は、会計方法が異なるため、不足額は過年度分損益勘定留保資金と当年度分消費税等資本的収支調整額で補てんしました。

### ●問い合わせ先 財務部財政室

☎(0824)62-6119 ☎(0824)62-6235

✉ zaisei@city.miyoshi.hiroshima.jp

詳しくは、三次市ホームページをご覧ください。<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>  
(「市の業務と政策」の「予算と決算」コーナーから)



## 第14回景観づくり大賞 募集

県内の全市町と広島県とで構成している広島県景観会議では、優れた景観を守り、育てる活動を行う団体または再発見した方を表彰する「第14回景観づくり大賞」を次のとおり募集します。ふるってご応募ください。

●対象（広島県内に限りません）  
◎地域活動部 地域の優れた景観の保全や創造に取り組んでいる団体など  
◎ふるさと景観写真の部 県内の知られていない優れた景観を撮影した方

●応募期間  
平成19年1月15日（月）当日消印有効

●表彰（副賞）  
◎地域活動の部  
最優秀賞1点（5万円）・優秀賞1点（3万円）  
◎景観写真の部  
最優秀賞1点（2万円）・優秀賞1点（1万円）

●応募方法  
応募用紙に必要事項を記入し、写真を添付のうえ、広島県景観会議事務局まで郵送してください。応募用紙および応募要領の詳細は、建設部みらい都市室と各支所に備え付けています。また広島県景観会議のホームページ（<http://www.ccjnet.ne.jp/keikan/>）からダウンロードできます。

●応募・問い合わせ先  
広島県景観会議事務局（府中市まちづくり課）  
〒726 8601 府中市府川町315  
☎（0847）4317159  
☎（0847）4611535  
FAX（0847）4611535

## 市長室の窓 the voice of mayor

三次市長 吉岡広小路  
よしおか ひろこうじ

●市長室専用  
☎（0824）62-6100  
FAX（0824）65-2111  
✉ [hirokoji@city.miyoshi.hiroshima.jp](mailto:hirokoji@city.miyoshi.hiroshima.jp)

11月11日  
「灰塚ダム」竣工！

# 市長室の窓

今年7月・9月の集中豪雨。三次市も多大な被害を被った。被災者の皆さんに御見舞いを申し上げると同時に、竣工前の「灰塚ダム」が完成していなかったら、もっと大きな被害が出たのではないかと少し胸を撫で下ろす。

「灰塚ダム」竣工によって、三次市の上水道拡張計画も本格的に動きはじめる。11月11、12日を中心に竣工イベントも開催されるが、私たち市民がどうしても忘れてはいけないことがある。

「灰塚ダム」40年の闘いである。昭和41年、当時の建設省から一方的な「立ち入り」が申し入れされてからの40年である。ふるさとを失う水没者住民の内なる葛藤や、竣工を見ずして亡くなられた多くの関係者の方々の心中を察するに、素直に喜べないのである。

私の父、吉岡雅樹も三良坂町長としてダム建設に関わ

った一人である。町議会議員時代、「反対同盟会」の先導役であった彼が、町長就任と同時に「建設容認」に舵を取り、住民を誘導していくのである。町長としての孤独な決断と「一日としてやすらぎの日はありませんでした」と述懐する苦悩の日々。平成元年に行われた「三良坂町生活再建地事業」にあつては、難色を示す建設省に対して、「起工式」ではなく「のこ入れ式」を行い、発足式を済ませている。

「将来の評価に耐えられるものを創造できるか」「夢と情熱」「ダム問題は私自身の存在をかけること」として闘ってきた活動は、死後14年以上経っても、未だ完結していない。

10年前に灰塚ダム建設対策同盟会が書かれた「灰塚ダム闘争30年の記録」が手元にある。「誇りうるふるさと」を創造できるかどうか、合併を経験した今日、私自身に受け継がれた重い使命である。

吉岡





～みよし広報会議コーナー～

シリーズ

③

おとなりさんは  
広報マン!

「みよし広報会議」の委員が突撃インタビューするこのコーナー。『三次の高校を、学生の目で探っていこう!』と、市内の3高等学校の現役・OB に同じテーマでお話を伺い、委員自ら原稿を作っていきます。

今月のテーマは学生時代の

「思い出の食べ物」です。

市川 伸也さん  
いちかわ のぶや



三次高等学校  
昭和60年卒業

Q 思い出の食べ物は何ですか?  
A 弁当とお好み焼きです。

Q 学食は、食堂がありましたか?  
A 学食は、食堂がありませんでしたが、私は母親の手作り弁当でした。

Q 野球部は昼休憩に球場の整備があるため、3時間目の休憩中に「早弁」することもしばしば。ちょっと照れますが、彼女が手作り弁当を作ってきてくれることもありました。

Q また、学校帰りに友達とよく、近くにある「こんべ」という店で、大盛りのお好み焼きを焼いていました。その経験から、今でも家庭や職場で料理することもあります。

Q 最近の「食」について

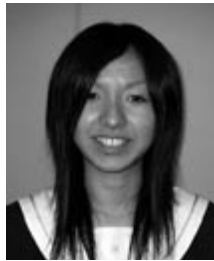
A 最近ではコンビニ弁当やファーストフードが身近にあり、ついつい買って食べる人が多くなりましたが、偏った食事になり、健康に良くないと思います。やはり手作り弁当が一番ですよ。

Q 最後にコメントを

A 現在、三次消防署に勤務し、救急救命士として地元住民のために頑張っています!

【飯崎百合香委員】

前岡 莉佳さん  
まえおか りか



日彰館高等学校  
3年生

Q 高校3年間の思い出に残っている食べ物は、焼きそばだそうですね。

A 1、2年生のころは学校生活に張りがなく、た

だ来ているだけという感じで過ごしていたそうです。行事にもあまり関心を持っていませんでした。

Q 3年生になり、クラスの皆との団結力も生まれてきた時にちょうど、文化祭という行事が近づいてきました。そして、前岡さんのクラスは「模擬店の部」で焼きそばを作ることになったそうです。

Q 当日は、最後の文化祭ということもあり、積極的に参加し、焼きそばも楽しく作れたそうです。チケットは即完売し、出上がりやを並んで待つ人もいるぐらいでした。自分たちで食べてみてもとても美味しかったそうです。

【水本麻美委員】

横山 成美さん  
よこやま なるみ



三次青陵高等学校  
3年生

Q 横山さんはバスケットボール部に所属していた。バスケットボール部は選手5人とマネージャー1人というとても少ない人数だった。なかなか成績を残すことができなかったり、チーム内でもめぐりも多々あったとか。それでも部員たちは仲良かった。

Q 頑張つて練習した結果、県大会に出場することができた。

Q 横山さんの思い出の食べ物はバスケットボール部の部員とクラブ後によく行った「いまちゃん」のお好み焼き。お好み焼きを食べながらいろんな話をしていた。

Q 「いまちゃん」のお好み焼きは半分に折ったたんであり、ポリウムもあり、クラブ後の空腹にはちょうど良かったとのこと。

Q 今はクラブを引退しているため、バスケットボール部の部員と食べに行く機会がないので、また食べに行きたいと話していた。

【藤原小百合委員】

# MIYOSHI TOPICS

みよしの話題

## 「のじぎく兵庫国体」 三次市から7人出場

		結果
かねとう りえ 金藤 理絵さん (三次高等学校3年) 水泳(競泳 少年女子A)200m平泳ぎ		3位
たかはし ふみかず 高橋 史和さん (三次高等学校3年) バレーボール(少年男子)		準々決勝 進出
もりはら だいき 森原 大紀さん (三次高等学校3年) レスリング(少年男子) 66kg級		1回戦 敗退
かわね しゅうへい 川根 秀平さん (三次高等学校2年) レスリング(少年男子) 55kg級		1回戦 敗退
おおしま みつはる 大島 充晴さん (三次中学校教科指導講師) レスリング(成年男子) 66kg級		1回戦 敗退
さかもと まい 坂本 舞さん (鈴峯女子高等学校1年) ソフトボール(少年女子)		1回戦 敗退
いのうえ たかし 井上 貴史さん (会社員) 軟式野球(成年男子一般B)		6位



▲井上さん(入賞報告)

第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」に、三次市から5種目に7名の選手が会場されました。全国の舞台での活躍おめでとうございます。



▲左から、坂本さん、大島さん、川根さん、金藤さん、森原さん、高橋さん(壮行会)



なかくぼ あやか  
中久保絢香さん (甲奴中学校2年)  
優秀賞  
「家族の絆」



ふじかわ みほ  
藤川 美穂さん (三良坂中学校3年)  
優秀賞  
「出会い…そしてこれからの私」



はた りゅうた  
畠 隆太さん (作木中学校3年)  
広島清流ライオンズクラブ会長賞  
「作木中28年の歴史をつなげ」



しみず あい  
清水 藍さん (三次中学校3年)  
広島県中学校話し方連盟会長賞  
「違う世界」

## 中学生4人が入賞

少年の主張・中学生話し方大会  
2006広島県大会

9月23日(土)エソール広島(広島市中区)で行われた大会には、県内1200人あまりの応募の中から選ばれた38名の中学生が参加しました。  
ひとり5分の持ち時間の中で、家庭や学校生活、地域社会について日ごろ考えていることを発表しました。  
三次市からは7人の中学生が参加し、広島県知事賞を始めとする上位5賞へ2人、優秀賞に2人が入賞するという立派な成績となりました。

## 走った！投げた！跳んだ！ 三次市小学校6年生交流陸上記録会



10月11日(水)、みよし運動公園で「第2回三次市小学校6年生交流陸上記録会」が開催されました。  
公認陸上競技場での本格的な記録会に出場する機会のない子どもたち。最初こそ緊張した表情でしたが、友達から大きな声援を受けると、笑顔いっぱい楽しんでいました。

## 素晴らしい三次のコート 感性をみがいて——。

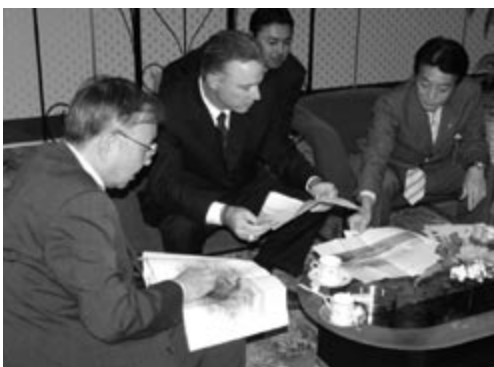


と、三次のコートを気に入られたようでした。全国で選手の育成に取り組む松岡さん。子どもたちには「12歳くらいまでにたくさんのスポーツをしてほしい。テニスはプレイで自分を表現するもの。『すみません』は禁句です。人と比較しないで、前向きに前向きに」とメッセージをおくれました。

テニスの4大国際大会のひとつ「ウィンブルドン選手権」に、日本人男子として62年ぶりにベスト8進出を果たすなど、世界で活躍したプロテニスプレーヤー、松岡修造さんによるテニス教室が開かれました。  
晴天の10月14日(土)、みよし運動公園テニスコートで、400人あまりが参加し、子どもから大人まで技術レベルに応じて指導。参加者からは「分かりやすい言葉で教えてもらい、楽しかった」との声が聞かれました。  
教室終了後のトークイベントでは「ここは陸上など色々なスポーツがいつしよにできる場。自然に囲まれ、公園や広場もあって素晴らしいところ。しかも、利用しやすい金額。感性をみがいて自分を成長させてほしい」



## 広島東洋カープ・ブラウン監督 三次のプレイヤーの 将来は明るい



▲委員会資料を熱心に見るブラウン監督。写真左は松田オーナー。

また、三次市の新球場建設について検討が進む「第2回三次市みよし運動公園整備計画検討委員会」では「三次市は若い世代を応援しているまちと感じた。私たちもサポートしていきたい」とあいさつされました。  
同委員会は今後さらに議論を深め、市へ答申が行われる予定です。

10月18日(水)、広島東洋カープのマーティ・ブラウン監督が、松田元オーナーとともに三次市を訪問。7月に行われたカープ観戦ツアーなどでの三次市民の熱い応援に対して「非常に感謝している。このおつきあいが永く続くようにしたい」と話されました。

## 奥田元宋・小由女美術館 入館者20万人達成



奥田元宋・小由女美術館が、10月24日(火)には早くも入館者20万人を超えました。20万人目となったのは岡山県津山市から来られたご夫妻で、美術館の年間パスポートや旅行券などが贈られました。

同美術館の年間入館者の当初の見込みは10万人。開館から半年で目標の2倍の方にお越しただいています。三田正司理事長は「全国に誇る魅力ある美術館を目指したい」と話しておられました。

## けんみん文化祭ひろしま 06 芸能の祭典

### 1200人の観客を魅了

10月15日(日)に三次市文化会館で開催された「けんみん文化祭ひろしま06芸能の祭典」。県内各地から選ばれた29団体約350人が、多彩な芸能の舞台を披露しました。

来場者は、大正琴の美しい音色、息の合った銭太鼓、艶やかな新舞踊の舞、ダンスやマジックなどの舞台に見入っておられました。

三次市からは次の2団体が入賞されました。おめでとうございます。



銭太鼓の部  
優秀賞 銭太鼓高杉会



新舞踊の部 優秀賞 三良坂松若会

## 小学生と米づくり

### 三次市民生委員児童委員協議会



民生委員・児童委員は、地域住民の相談・支援者として、また、児童の健全育成などを推進するため活動しておられます。

今年、十日市地区民生委員児童委員協議会が主体となり、広島農政事務所の協力のもと、十日市小学校5年生を対象に米づくりを行いました。

春には3アールの田に、昔ながらの手作業で田植えを行い、夏には穂が出る前の稲の観察をして農家の方の苦労話をうかがいました。収穫では、のこ鎌を手に稲刈りとはで干しを体験。足踏み回転千歯や唐箕など、昔ながらの機械や人力で、稲こぎ、もみずり、とう精も行いました。子どもたちにとって貴重な体験となつたようです。

協議会の皆さんも「大勢の方のおかげで収穫まで無事終えられた」と感謝されていました。

## 大収穫！十日市親水公園で芋掘り

10月6日(金)十日市親水公園で「ラブリバー認定区環境整備事業」の芋掘りと美化作業が行われました。

子どもたちは春に植えた苗に大小さまざまな芋がたくさんなつていたので大喜び。参加者全員で親水公園の清掃作業を行い、皆さんとれた芋をお土産にもらって帰りました。



## 「人権の花」運動で 2小学校へ花を贈呈

広島法務局三次支局と三次人権擁護委員協議会では、花を育てることで思いやり、いたわりの心を育んでもらおうと、「人権の花」運動を実施しています。今年の運動では、三和小学校と田幸小学校にヒヤシンスの花が贈られました。

贈呈式では、人権キャラクター「まもる君」と人権擁護委員から、花の育て方、そして人を大切にすることに、分かりやすく話されました。

「生き物はすべて他の生き物を食べて生きています。だからこそ命は大切に」という委員からのお話しを、子どもたちは真剣に聞いていました。



三和小学校

## 温かい交流を大切に 三和町「土の会」



10月24日(火)、三和町の特定農業法人「土の会」が、広島市の高陽なかよし保育園の園児34名を招いて、芋ほりや餅つきなどを行われました。

園児たちは、畑で農産物の収穫体験を行ったあと、大きな声で歌を歌いながら、餅つきを楽しみました。また、畑一面に咲いた花も楽しみ、一日中、自然を満喫していました。

「子どもたちにとって、三和が心のふるさとになってほしい。」とおっしゃる土の会の皆さん。今後も交流を続けていきたいと笑顔で話されました。

## 三次市内7商工会 合併契約に調印



10月18日(水)、三口イヤルホテルにおいて、三次市内商工会合併契約調印式が行われました。

三次市長と広島県商工会連合会長の立ち会いのもと、市内7つの商工会長がそれぞれ、合併契約書に調印。

これにより、来年4月1日に「三次広域商工会」として新しくスタートします。

7商工会は昨年「三次市内商工会合併促進協議会」を設置し、これまで33件の合併協議事項を協議してこられました。「三次広域商工会」の事務局は三良坂町におかれます。

三次広域商工会

三次市三良坂町三良坂877番地

☎(0824)4413141

## 第32回三次市民マラソン大会出場者募集

12月9日(土)に、みよし運動公園で開催する第32回三次市民マラソン大会の出場者を募集します。多くの方のご参加をお待ちしています。

●とき 12月9日(土) 少雨決行

受付 12時30分～13時

開会式 13時

競技開始 13時30分

●ところ みよし運動公園内特設コース

●種目 600m(親子コース)、1000m(小学校コース)、3000m(中学校・高校・一般コース)

参加資格 次のいずれかに該当すること

(1)三次市内に在住または通勤・通学する方

(2)小・中学生は、健康で保護者の同意があること

(3)親子コースは、親子同伴で走行できること。

●参加料(保険料含む)

(1)小・中学生 1人2000円

(2)高校・一般 1人3000円

(3)親子コース 親子で3000円

●申込方法

申込書を三次市体育協会に提出してください。申込書は三次市体育協会事務局(三次市生涯学習センター内)にあります。また、三次市ホームページにも掲載しています。

※小・中学生は保護者の同意書を添付すること(学校単位で申し込む場合は学校長または引率責任者が代理となることがあります)。

●申込期限 11月30日(木)必着

\*天候不良で中止する場合は、当日の午前中に連絡します。

\*事故・負傷については応急手当のみとし、主催者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

## ●申し込み・問い合わせ先

三次市体育協会事務局

☎(0824)62-6191 ☎(0824)64-1090

〒728 0013 三次市十日市東3 14 25 三次市生涯学習センター内

## ひと・かがやきフェスタ2006

12月4日～10日は人権週間です。私たちが互いに認め合い、一人ひとりがかがやき、共に生きることについて考えてみませんか。

●とき 12月10日(日)

9時30分～15時30分

●ところ みよしまちづくりセンター

●内容 映画「シムソンス」上映会

10時



講演会

「心つないで」 13時30分

講師

庄野 真代さん

※手話通訳・要約筆記・託児室があります。

・中学生人権作文発表

・小学生人権書道作品展

・民族舞踊

・絵本の読み語り、ペープサート

・パネル展(児童虐待防止・人権啓発)

・バザー など

★入場無料

●問い合わせ先

市民生活部ひとづくり推進室

ひとづくりグループ

☎(0824)64-12832

☎(0824)64-12832

## 障害者週間事業 映画鑑賞会

毎年12月3日～12月9日は障害者週間です

●とき 12月2日(土)

開場 13時

上映 13時30分

15時15分

●ところ 三次市福祉保健センター4階ふれあいホール

●内容

映画「ヘレンケラーを知っていますか？」

(主演 小林綾子)

平成17年度文化庁文化芸術支援作品。生きる意味を見失った少年の心の成長を描く感動作品です。

★入場無料

★字幕・副音声あり



●問い合わせ先

三次市障害者支援センター

☎(0824)65-11131

☎(0824)65-11132

## 第5回若い芽のコンサート 出演者募集

- 三次音楽家協会では、三次市との共催で、音楽家を目指す学生を対象としたコンサートを開催します。日ごろの練習の成果を発揮してみませんか。
- **とき** 平成19年3月25日(日)  
13時30分～16時(予定)
- **ところ** 三次市文化会館大ホール
- **参加資格** 音楽高校、音楽大学に在籍し、ピアノ・声楽・管弦楽・電子オルガンなどを専攻している方
- **演奏曲目** 自由曲  
(高校生10分以内、大学生12分以内)
- **参加料** 9000円(入場券700円8枚を含む)  
\*専用の振込用紙により出演申し込みと同時に振り込みをしてください。
- **申し込み期限** 平成19年1月12日(金)
- **問い合わせ先**  
三次音楽家協会  
☎(0824)6216666  
✉info@excite.co.jp

## 三良坂平和美術館企画展 四季に彩られたふるさと —水彩画展—

- 県北地域の四季折々の風景を水彩画で描いた作品40点を展示します。
- **とき** 11月11日(土)～12月3日(日)  
9時～17時(月曜日休館)
- **ところ** 三良坂平和美術館
- **入館料** 大人300円、高校生150円  
小中学生・65歳以上の方・身体障害者手帳などのある方および介助者は無料
- **問い合わせ先**  
三良坂平和美術館  
☎(0824)443214  
✉info@genso-sayume.jp

## 第22回三次義士祭



- **とき** 12月10日(日)  
10時30分～14時30分
- **ところ** 鳳源寺境内(三次町)ほか
- **主な内容**  
11時～義士法要  
三次義士祭奉納剣道大会  
(県立みよし公園カルチャーセンター)  
模範演技披露(鳳源寺境内)  
討ち入りクイズ・浅野家ゆかりのスタンプラリー  
宝物の展示(妙栄寺)・三次人形展示  
お茶席(淡交会)  
うどん・そば・もち・ぜんざい販売など  
(14時まで)
- **問い合わせ先**  
三次ライオンズクラブ  
☎(0824)6218400  
✉(0824)6411155

## 第3回三次霧の海作品展

- **とき** 12月2日(土)・3日(日)
- **ところ** CCプラザ3階プラザホール  
応募作品は11月22日(水)まで受け付けています。詳しくはお問い合わせください。たくさんのご応募、ご来場をお待ちしています。
- **問い合わせ先**  
三次市観光協会  
☎(0824)636298  
✉(0824)6311179  
霧中クラブ(富士原)  
☎(080)561010754

### 生誕100年竹澤丹一展出品作品を探しています。

広告

来年は、三次市下志和地出身の竹澤丹一(1907生れ1999没。元広島大学教授、前書道家)の生誕100年目にあたることから、広島で記念展の開催を準備しています。内容豊かな会とするため、故人の作品をお持ちの方のご協力を頂きたく、連絡をお待ちしています。

生誕100年記念竹澤丹一展実行委員会事務局  
☎(080)3870-7922 ☎(082)830・1725(竹澤雄三)  
(記念展:平成19年2月12日～18日 広島県民文化センター)

# 子育て情報

目指せ！  
子育て日本一のまち



## 11月は「児童虐待防止推進月間」です！

虐待は「自分とは無関係の遠い話」ではありません。

子育てをする方、そして子どもたちみんながいきいき暮らせるまちになるよう、いっしょに考えてみませんか。

### 子どもの虐待とは

子どもを守るべき立場にある親や身近な家族により、子どもの心や身体に加えられる、子どもにとって有害な行為のことをいいます。

子どもの虐待には大きく分けて4つのタイプがあります

#### ● 身体的虐待

なぐる、ける、溺れさせる、タバコの火を押しつける、異物を飲ませる、戸外に締め出す、など。

#### ● 性的虐待

子どもへの性交、性的行為の強要、性器や性交を見せる、ポルノグラフィの被写体になる、など。

#### ● ネグレクト

家に閉じ込めている、病気や虫歯があったりけがをしていても病院に連れていかない、適切な食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車内や家に置き去りにするなど。

#### ● 心理的虐待

言葉によるおどし、脅迫、無視、きょうだい間の差別的な扱い、など。

### サインを見逃さないで

#### \* 子どものよじす

不自然な傷が多い、表情がとぼしい、態度がおどおどしている、家に帰りがたがらない、家出を繰り返す、食事に対して異常な執着を示す、他児に対して乱暴である、性的なことに過度に関心がある、など。

#### \* 親のよじす

子どもへの態度や言葉が否定的である、子どもをしょつちゅう叩いている、子どもがなつかない、子どものケガ



や傷あとについて説明が不自然、など。

自分の身のまわりのちょっとしたサインに気づいたらすぐ相談ください。「三次市子ども虐待相談センター」では子ども虐待の相談・通報に対してのご家庭センター・学校・警察など各関係機関と連携をとり協力して問題の解決にあたります。

#### ● 問い合わせ

三次市すくすくネットワーク事務局（三次市すくすく育児支援支援室内）  
☎（0824）64-6011  
FAX（0824）62-6300

また、子育てについての疑問・悩みなどもお気軽に相談してください。





●子育て情報のお問い合わせ先  
子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)62-6148

☎(0824)62-6300

✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

♡ BCG予防接種

生後3か月を過ぎたら6か月までの早い時期にBCG接種を受けましょう。BCG接種後、他の予防接種を受けるときには4週間以上の間隔をあけてください。

\*と き 11月22日(水)  
受付時間 13時～13時30分  
\*と ころ みわ保健センター

\*と き 11月29日(水)  
受付時間 13時～13時30分  
\*と ころ 三次市福祉保健センター  
4階 ふれあいホール  
\*対象者 市内に住所がある生後3か月～6か月未満の乳児

♡ パパママスクール  
マタニティクラス

もつすべ、お父さん・お母さんになる方を対象にパパママスクール(マタニティクラス)を開催します。ご夫婦での参加もお待ちしていますので、子育てのノウハウを一緒に学び、体験しましょう！

\*と き 11月26日(日)  
12月11日(月)  
13時30分～16時

\*と ころ 三次市福祉保健センター  
3階 多目的室  
\*対象者 妊婦さんとその家族

♡ 子育て相談日

身体計測・離乳食・食事・歯など、育児に関してお気軽にご相談ください。また、友達づくりに来てみませんか？

\*と き

11月28日(火)  
9時30分～11時30分

\*と ころ

三次市福祉保健センター  
3階 多目的室

\*対象者 乳幼児とその保護者

♡ 離乳食講座

みんなで一緒に離乳食を作って、楽しく交流しましょう！  
※11月20日(月)までにお申し込みください。

\*と き 11月27日(月)  
13時30分～15時30分

\*と ころ

三次市生涯学習センター  
調理室

\*対象者

乳児を子育て中の保護者

\*持ってくるもの

エプロン・三角巾・ハンドタオル

～青少年健全育成は地域から～

11月は全国青少年健全育成強調月間です

大人が子どもに無関心であることが、少年非行の大きな原因のひとつと言われています。私たち大人が進んであいさつ声かけをすることが、子どもの非行を防止し、健全な育成につながるのです。

青少年の健やかな育成を願って「おはよう」の一言から始めましょう。

★毎月17日は青少年の日！  
★毎月第3日曜日は家庭の日！  
★「おはよう」「おやすみ」「こんにちは」「さようなら」  
～みんなであいさつ声かけを～

保育所開放

身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地域へ開放します。気軽に遊びにおいでください。詳しい内容等は、それぞれの保育所へお問い合わせください。

## 心の健康相談(市)

対人関係の悩み、精神疾患にかかっているのではないか、アルコール、認知症などの悩みがある方や、その家族に対し、精神科医が相談を受けま

### ●とき

12月12日(火)

13時30分～14時30分

### ●ところ

みわ保健センター

相談医 医療法人新和会  
三次病院精神科医師

※予約が必要です。

※秘密は厳守します。

### ●申し込み先

三和支所総合調整グループ

☎(0824)5213111

FAX(0824)5212787

✉miwa@city.miyoshihiroshima.jp

### ●問い合わせ先

福祉事務所

すこやか保健室

☎(0824)6216232

FAX(0824)6216382

✉hoken@city.miyoshihiroshima.jp

## 心の健康相談(県)

ストレス、対人関係の悩み、精神疾患にかかっているの

ではないか、治療のこと、療

養生生活のこと、アルコール、薬物依存のこと、認知症、思春期の悩みなどのある方やその家族に対し、精神科医や精神保健福祉相談員(保健師)が相談を受けま

### ●とき

11月21日(火)

12月19日(火)

13時30分～14時30分

### ●ところ

備北地域保健所相談室

※予約が必要です。

※秘密は厳守します。

### ●問い合わせ先

備北地域保健所

保健課保健対策係

☎(0824)6315181

FAX(0824)6315190

## エイズ検査・相談

保健所では、無料・匿名で受けられるエイズ検査を月に1回行っています。当日は保健師が問診と採血を行い、結果はその日のうちにお知らせできます(陰性の場合の結果通知は当日。判定保留の場合は、通常検査と同じ1週間後になります)。エイズ相談は随時、電話で

も受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

※予約が必要です。

※秘密は厳守します。

### ●とき

12月13日(水)

13時～15時

### ●ところ

備北地域保健所

### ●問い合わせ先

備北地域保健所

保健課保健対策係

☎(0824)6315181

FAX(0824)6315190

## アルコール相談

アルコールに関する問題について、精神科医師、精神保健相談員(保健師)が相談に応じます。

※予約が必要です。

※秘密は厳守します。

### ●とき

12月8日(金)

13時30分～14時30分

### ●ところ

備北地域保健所第1相談室

### ●問い合わせ先

備北地域保健所

保健課保健対策係

☎(0824)6315181

FAX(0824)6315190

## ひきこもり相談

思春期の子ども、あるいはいったん社会に出た青年などが「自分の部屋にこもって、家族とほとんど話さない」「買い物などの外出はするが、人付き合いはほとんどしていない」など、いわゆる「ひきこもり」の状態にある場合、本人やその家族などからの相談に応じます。

※予約が必要です。

※秘密は厳守します。

### ●とき

11月27日(月)

13時30分～14時30分

### ●ところ

備北地域保健所相談室

### ●対象

長期にわたりひきこもって社会参加をしない状態が続いている方およびその家族など

※ご家族だけの相談でもかまいません。

※原則として、現在精神科で治療を受けている方は対象外です。

### ●問い合わせ先

備北地域保健所

保健課保健対策係

☎(0824)6315181

FAX(0824)6315190

## 心の病を持つ方の家族のための学習会

●とき

11月27日(月)

13時30分～15時30分

●ところ

三次市福祉保健センター

4階研修室

●内容

◎講演

「精神障害の理解と家族の接し方について」

講師

三次病院 心理療教室

室長 大坪将志さん

◎三次市障害者支援センター

ーの見学と説明会

●申し込み・問い合わせ先

三次市障害者支援センター

☎(0824)65-1131

FAX(0824)65-1132

## 運動教室参加者募集!

現在すこやか保健室ではマシンを使った運動教室を開催しています。

参加を希望される方は、動きやすい服装で、室内シユー

ズ・タオル・飲み物を持ってきてください。申し込みは不要です。

●対象者

●最近、体が動かしにくくなってきたと感じている方

●体力に自信がない・足腰が弱ってきたと感じている方

●重い心疾患などで主治医から日常生活の制限を受けていない方

●とき

10月～平成19年3月

毎月第1～第4木曜日(祝祭日は除く) 14時～17時

●ところ

三次市福祉保健センター

3階 健康増進室

●内容

マシンを使った運動、家でできる簡単体操、ボール運動など

◎講師

健康運動指導士

坂本 誠さん

●問い合わせ先

福祉事務所すこやか保健室

☎(0824)62-6232

FAX(0824)62-6382

✉hoken@city.miyoshihiroshima.jp

## すこやか保健室です インフルエンザを予防しましょう!



ポイント

毎年冬になると流行するのが、「インフルエンザ」です。インフルエンザは、くしゃみやせきなどに含まれているウイルスを吸い込むことによつて感染します。例年の流行は、1月から2月にピークに達します。

インフルエンザは予防が何より大事です。**身近な予防方法としては、**

①手洗い・うがい

手を介しての感染を予防しましょう。うがいはのどを清潔にし、ウイルスをつきにくくする効果が期待できます。特に外出からもどったときは手洗いとうがいをする習慣を付けましょう。

②ウイルスを避ける

流行時にはできるだけ人ごみには行かないようにしましょう。出かけるときはマスクを着用しましょう。

③体を温める

寒さは呼吸器の血液循環を悪くし、体の抵抗力を弱めます。体を冷やさないよう、温かい食事をとったり、外出時は厚着にならない程度の暖かい服装をしましょう。

④予防接種を受ける

乳幼児や高齢者、慢性の呼吸器疾患や心臓病などの持病のある方は、感染すると重症になることもあるため、流行前に接種をしましょう。

●福祉事務所すこやか保健室

☎(0824)62-6232

FAX(0824)62-6382

✉hoken@city.miyoshihiroshima.jp

ご利用ください。

「集積場番号」と「チェックシート」

日ごろご利用の集積場にはそれぞれ番号が付けられており、各集積場に表示してあります(例:No.〇〇町1-△△)。お問い合わせの時に、この集積場番号を伝えていただくと、所在地がすぐに確認できます。ご連絡の際には、集積場番号をあらかじめご確認いただきますようお願いします。

また、各集積場に備え付けのビニール袋には「ごみ収集チェックシート」が入っており、収集を行った時間が分かるように記録してあります。いつまでもゴミが残っている時などにご確認ください。

## クリーンセンターから



●問い合わせ先

市民生活部資源リサイクル室

☎(0824)66-3449

FAX(0824)66-3168

✉shigen@city.miyoshihiroshima.jp

実施事業所名	所在地	(上段)電話番号 (下段)FAX番号
松伯園デイサービスセンター	君田町	(0824)53-2018 (0824)53-2017
デイサービスセンターふの	布野町	(0824)54-2042 (0824)54-2883
デイサービスセンターさくぎ	作木町	(0824)55-2119 (0824)55-7002
こじか荘通所介護事業所	吉舎町	(0824)43-3117 (0824)43-3118
ケアハウス吉舎	吉舎町	(0824)43-3110 (0824)43-3335
デイサービスセンターみらさか	三良坂町	(0824)44-2182 (0824)44-7005
みわ総合福祉センター(うらら館)	三和町	(0824)52-3143 (0824)52-7009
甲奴老人福祉センター	甲奴町	(0847)67-2075 (0847)67-2195
デイサービスセンター美山荘	甲奴町	(0847)67-2188 (0847)67-2774
JA三次デイサービスセンターやすらぎ館	小文町	(0824)65-1177 (0824)65-1188
デイサービスセンター水明園	南畑敷町	(0824)62-2841 (0824)62-1936
通所介護事業所 章仁苑センター	和知町	(0824)66-2755 (0824)66-1184
デイサービスセンター十日市慈照園	十日市南	(0824)62-5566 (0824)62-5586
瀬山備北内科	十日市東	(0824)63-1311 (0824)62-1919
通所介護ひめゆり	十日市南	(0824)65-6850 (0824)65-6877
デイサービスセンターさくら	三次町	(0824)62-2323 (0824)62-2365
デイサービスセンター三次相扶園	東酒屋町	(0824)63-0310 (0824)63-0310
けんこう工場プロテア	栗屋町	(0824)62-9070 (0824)62-3626

●問い合わせ先

福祉事務所いきいきシルバー室

☎(0824)62-6145 ☎(0824)62-6285 ✉shiruba@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 三次市元気ハツラツ教室 参加者募集!

高齢者の方々が元気で過ごしていただけるよう、介護予防のための教室です。

今年10月から19年3月まで、三次市が委託した市内16か所(左記一覧表参照)の事業所で開催

●対象

65歳以上の方

●内容

栄養改善、転倒骨折予防、認知症予防、口腔機能改善、その他

※開催日時や参加申し込みなど詳細については、参加を希望する事業所へ直接お問い合わせください。



## 青少年育成だより

青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議において、青少年の健やかな成長を願いながらいろいろな事業を実践しています。

ここでは10月に広報紙とあわせてお配りした「青少年育成だより」に掲載した町民会議以外を、毎月ご紹介していきます。

### 青少年育成布野町民会議

#### ○朝のあいさつ・巡回運動

毎年、7月第二月曜日にあわせて、小中学校の児童生徒を対象に、朝のあいさつ運動を展開しています。通学路で「おはよう」のあいさつに「おはようございます」の言葉が温かく返ってきます。また、夏休みと冬休みの期間に布野地区防犯組合との連携で、広報車でのパトロール活動、住民への呼びかけ運動を実施しています。



## 特設人権相談所を開設します

人権擁護委員があなたの人権に関する相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守されますので、ご相談ください。

### ●とき・ところ

11月17日(金) 作木山村開発センター  
12月1日(金) 君田保健センター

12月5日(火) 吉舎老人福祉センター  
12月6日(水) サングリーン2階特設会場

みわ保健センター  
布野生涯学習センター

12月11日(月) みらさか福祉センター

●開設時間 10時～15時  
●問い合わせ先

三次人権擁護委員協議会  
☎(0824)6215070

## 「女性の人権ホットライン」強化週間

夫やパートナーからの暴力や、職場などにおけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった、女性をめぐる各種の人権相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守されますので、ご相談ください。

●とき 11月13日(月)～11月19日(日)  
8時30分～19時30分

※ただし土曜日・日曜日は10時～17時  
☎(0570)0701810

●相談員 人権擁護委員、法務局職員  
●問い合わせ先

広島法務局人権擁護部第一課  
☎(082)22815790  
FAX(082)22818087

## 増改築する前に！

### 石綿(アスベスト)の 事前調査が必要です

建築基準法の改正により、10月1日から、既存建物の増改築などを行う場合、吹付け石綿などは原則として除去を行う必要があります。

対象となる建材は、吹付け石綿と石綿含有吹付けロックウールです。

増改築の計画をされる場合は、既存の建物に対象建材の使用があるか、事前に調査する必要があります。

なお、市では、アスベストの調査・除去工事などに係る補助・融資制度を設けていますので、ご相談ください。

●問い合わせ先

●調査・工事の方法・手続きについて  
建設部みらい都市室建築指導グループ  
☎(0824)6216385  
FAX(0824)6216166

●toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp  
●補助・融資制度について  
建設部あかるい住宅室住宅営繕グループ  
☎(0824)6216166  
FAX(0824)6216166

☎(0824)6216166  
✉jutaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

### ○青少年育成標語募集

毎年12月に小中学生と一般を対象として標語と短歌を募集しています。平成17年度では「あいさつ」「交通安全」など七つのテーマで募集したところ、標語78作品、短歌50作品が寄せられました。出された作品は自治会報などで紹介し、住民の意識啓発に活用しています。

### 青少年育成和町民会議

#### ○小学校の環境整備

夏休み最後の日曜日となった8月27日、2学期をきれいな環境で迎えようと、和町小学校の児童とPTAが、小学校の清掃とグラウンド整備活動に汗を流しました。

また、夏休みの間に住民有志が植え込みのせん定作業を行いました。

和町町民会議は、こうした事業を支援して、子どもたちが学習に打ち込める環境づくりと地域住民が協同して子どもたちを育む環境づくりをしています。

また、まちづくりの一環として『和町地区安全ネット』の組織立ち上げの準備をしています。これは子どもたちの登下校時の安全確保はもちろんのこと、大災害発生などの非常時の安全・安心の確保など、住民が安心して暮らせるまちづくりを目指しているもので、和町町民会議も重要な役割を担っています。

●問い合わせ先

青少年育成三次市民会議事務局  
(三次市青少年女性センター内)  
☎(0824)6412832

	場所	番地	地目	地積	見積価格
物件1	廻神町	3268番 3269番	田	1,632㎡ 1,588㎡	148万円
物件2	上川立町	365番 367番	田	1,147㎡ 346㎡	58万円

物件1



物件2



●問い合わせ先

財務部収納室

☎(0824)62-6127 FAX(0834)62-6352 ✉shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 不動産

### 公売をおこないます

三次市では市税・国保税の滞納により差し押えた不動産を公売します。  
公売予定地は左記のとおりで、公売期日は12月8日(金)です。  
詳しくは三次市のホームページをご覧ください。  
※この公売は予告なく中止する場合があります。

## ●三次市堆肥購入費補助金のお知らせ●

三次市では家畜排せつ物の利用と堆肥による土づくりを行い、安全・安心な農産物の生産を推進するため、堆肥の購入費に対して補助を行います。

- 対象者  
市内に住所を有し、市が指定する(※1)振興作物の生産を行っている方で、対象となる堆肥を1トン以上購入した方
- 対象となる堆肥  
市内に住所を有し(※2)、肥料取締法による生産・販売の届出を行った方の生産・販売した堆肥であつて、振興作物の栽培のために散布された堆肥
- 補助金額  
対象となる堆肥を購入した経費の100分の20以内(散布費用は対象となりません)
- 申請に必要なもの  
補助金交付申請書、補助金請求書、領収書など購入金額の確認できるもの
- 受付締切  
平成19年3月30日(金)

- ※1  
◎市の振興作物  
アスパラガス、アンテナシヨツプなどへの出荷野菜、麦、大豆
- ◎地域振興作物  
旧三次市地域―菊、ぶどう  
布野町―菊  
作木町―梨、リンドウ  
吉舎町―山の芋、柿  
三良坂町―ぶどう  
三和町―こまつな、メロン、菊、酒米  
甲奴町―トルコキキョウ、  
リンドウ
- ※2  
三次市以外の生産者および販売者の堆肥は、対象となりません。
- 問い合わせ先  
産業部ふるさと農林室  
農林振興グループ  
☎(0824)6216163  
FAX(0824)6410172  
✉nourin@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 「退職前の高齢者

### 生きがい体験事業」

定年退職後に、その意欲に応じ、地域における就業、また社会参加が円滑にできるよう、体験講習会が次のとおり開催されます。

- 対象者  
定年退職を間近に迎えられる方
- 講習内容  
襖、障子貼り

- 参加費  
無料
- とき  
11月26日(日)9時〜12時
- ところ  
(社)三次市シルバー人材センター

## 体験講習会 参加者募集

●申し込み・問い合わせ先

(社)三次市シルバー人材センター

☎(0824)62-7800

FAX(0824)62-7036

## 税源移譲とは？

平成19年度から、国から地方への「<sup>ぜいげんいじょう</sup>税源移譲」が行われるため、所得税と個人住民税(市県民税)の仕組みが今までと大きく変わります。税源移譲とは、納税者が国へ納める税(国税)を減らし、都道府県や市町村に納める税(地方税)を増やすことで、国から地方へ税源を移し、地方の自主性・自立性を高めることです。具体的には、所得税(国税)と市県民税(地方税)の税率が次のように改正されます。

改正前			改正後		
所得税	課税所得	税率	所得税	課税所得	税率
	～330万円	10%		～195万円	5%
	330万円～900万円	20%		195万円～330万円	10%
	900万円～1,800万円	30%		330万円～695万円	20%
	1,800万円～	37%	695万円～900万円	23%	
			900万円～1,800万円	33%	
			1,800万円～	40%	
市県民税	課税所得	標準税率	市県民税	課税所得	標準税率
	～200万円	5%		一律	10%
	200万円～700万円	10%			
700万円～	13%				

## 税負担は増える？ 減る？

下表のように、税源移譲によって市県民税は増えますが所得税が減りますので、1年間に納める市県民税と所得税の合計額は、今までとほぼ同額になります。ただし、平成19年度から定率減税(所得税:最高12.5万円、市県民税:最高2万円)が廃止されますので、下表とは別に、皆さんの納める税金は増額します。

### ●夫婦+子ども2人の場合(モデル)

給与収入	税源移譲前(単位:円)			⇒	税源移譲後(単位:円)		
	所得税	市県民税	合計		所得税	市県民税	合計
300万円	0	9,000	9,000		0	9,000	9,000
500万円	119,000	76,000	195,000		59,500	135,500	195,000
700万円	263,000	196,000	459,000		165,500	293,500	459,000
1,000万円	688,000	442,000	1,130,000		590,500	539,500	1,130,000

※一定の社会保険料控除と、子どものうち1人が特定扶養親族に該当するものとして計算しています。  
※平成19年度市県民税の納税通知書は、平成19年6月にお送りします。

### ●問い合わせ先 財務部課税室市民税グループ

☎(0824)62-6122 ☎(0824)62-6137 ✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 11月の納税

### ●固定資産税・都市計画税(4期)

### ●国民健康保険税(5期)

**納期限は11月30日(木曜日)です。**

納税相談はいつでも気軽にご相談ください。

### ●問い合わせ先

(納付方法)財務部収納室収納グループ

☎(0824)62-6127 ☎(0824)62-6352

✉shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp

(課税内容)

財務部課税室市民税グループ、資産税グループ

☎(0824)62-6122 ☎(0824)62-6137

✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

## インターネットを利用した国税電子申告・納税システム(e・Tax)

イータックスを利用すると、自宅やオフィスからインターネットを利用して次のことを行うことができます。

- ①所得税、法人税、消費税、酒税および印紙税の申告書の提出
- ②すべての税目の納税
- ③各種申請・届出や法定調書の提出

もっと詳しい情報はe・Taxホームページへ

<http://www.e-tax.nta.go.jp/>

お問い合わせ・ご不明な点は国税庁のヘルプデスクへ

e・コクゼイ ☎ 0570・01590

利用時間:平日9時から17時

全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

## 税源移譲



所得税から市県民税へ

平成19年度から税の仕組みが変わります

# INFORMATION

インフォメーション

## 図書館コーナー

## 11月・12月の行事

行 事 名	日 時	参加対象
<b>三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861</b>		
トトロのよみきかせ(11月)	11月25日(土)15:00~	幼児から
このほんだいすきぷーさんの会(12月)	12月2日(土)10:30~	幼児から
ぐるんぱ(12月)	12月6日(水)10:30~	幼児から
たんぼぼ(12月)	12月16日(土)14:00~	幼児から
トトロのよみきかせ(12月)	12月23日(土)15:00~	幼児から
<b>君田図書館 ☎FAX(0824)53-7050</b>		
ばんびのお話し広場(11月)	11月25日(土)13:30~	幼児・小学生
ばんびのお話し広場(12月)	12月23日(土)13:30~	幼児・小学生
<b>布野図書館 ☎(0824)54-2111 FAX(0824)54-2429</b>		
絵本の会「空色のたね」(11月)	11月18日(土)10:30~	幼児から
絵本の会「空色のたね」(12月)	12月16日(土)10:30~	幼児から
<b>作木図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010</b>		
絵本の会「どんぐり」(11月)	11月25日(土)10:30~	幼児から
絵本の会「どんぐり」(12月)	12月9日(土)10:00~	幼児から
<b>吉舎図書館 ☎(0824)43-3444 FAX(0824)43-7272</b>		
おはなし広場(11月)	11月21日(火)10:30~	幼児から
吉舎古文書の会(11月)	11月18日(土)10:00~	一般(年会費3,000円)
吉舎古文書の会(12月)	12月2日(土)10:00~	一般(年会費3,000円)
おはなし広場(12月)	12月26日(火)13:30~	幼児から
<b>三良坂図書館 ☎FAX(0824)44-2749</b>		
おすすめ本の絵手紙教室	11月18日(土)13:00~	小学生から一般 定員20名 参加費100円
おはなし会(11月)	11月22日(水)10:30~	幼児から
おはなし会(12月)	12月13日(水)10:30~	幼児から
<b>三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740</b>		
絵本の広場(11月)	11月18日(土)14:00~	幼児から
読書会(12月)	12月8日(金)10:00~	一般
絵本の広場(12月)	12月16日(土)14:00~	幼児から
<b>甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538</b>		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会(11月)	11月18日(土)14:00~	幼児から
「へびくんのおさんぽ」のお話し会(12月)	12月16日(土)14:00~	幼児から

### 広島県北部地域職業訓練センター 訓練講座等・案内

- 定員になり次第、受け付けを締め切ります。
- 申し込み・問い合わせ先  
☎FAX(0824)62-8500
- ホームページをご利用ください。 <http://www.nhvtc.ac.jp>

講 座 名	期 間	時 間	定員 (人)	受 講 料(会員)	
				〃	(一般)
デジカメ画像処理・ はがき作成コース(昼)	12/11・12/13・12/15	月・水・金 13:00~ 17:00	20	8,000円(テキスト代込)	10,000円( 〃 )
				8,000円(テキスト代込)	10,000円( 〃 )
Word基礎 (昼)	12/18・12/20・12/22	月・水・金 13:00~ 17:00	20	20,000円	24,000円
				20,000円	24,000円
介護福祉士受験準備講座	12/2~12/16	土曜日 (3日間) 9:00~ 17:00	20		

(時間は変更になる場合があります)

### ◎◎ ◎最低賃金改正のお知らせ◎◎◎

~10月から時間額654円です~

詳しくは、広島労働局賃金室または最寄りの  
労働基準監督署へお問い合わせください。

- 問い合わせ先  
広島労働局労働基準部賃金室  
☎(082)221-9244  
FAX(082)221-9252  
三次労働基準監督署  
☎(0824)62-2104  
FAX(0824)62-2140



# 主な行事.....12月

## ◎三次市文化会館(三次町)

☎(0824)63-6335 ㊟(0824)63-6337

- 2日(土)・3日(日) 三次ふれあい会館作品展
- 3日(日) 三次地区チャリティショー
- 5日(火) 爆笑バラエティショースペシャル
- 10日(日) 八次中学校吹奏楽部定期演奏会
- 11日(月) L・C生涯学習教養講座「死生観の確立」

## ◎県立みよし公園(四拾貫町)

☎(0824)66-3366 ㊟(0824)66-3370  
http://miyoshi-park.jp/

- 2日(土) 第8回カルチャーセンター杯フットサル大会
- 3日(日) 第15回レンジャー杯争奪ジュニア選手権大会
- 5日(火) 三次市パークゴルフ協会月例コンペ
- 9日(土) ソフトテニス国体少年女子強化練習
- 11日(日) 第15回三次義士祭奉納剣道大会  
第13回フレンドパークゴルフ大会
- 16日(土)・17日(日) 三次市・庄原市中学校バスケットボール新人大会
- 22日(金) みよし公園パークゴルフ協会月例コンペ
- 23日(土) 子供ミュージカル めえつば
- 24日(日) 平成18年度広島県高等学校新人バスケットボール選手権大会三次地区予選

## ◎みよし運動公園(東酒屋町)

☎(0824)62-1994 ㊟(0824)64-0344

- 2日(土) 三次地区少年サッカーリーグ
- 9日(土) 第32回三次市民マラソン
- 16日(土) 三次市中学校新人サッカー大会
- 17日(日) スポーツ少年団交歓会

## ◎広島県立歴史民俗資料館(小田幸町)

☎(0824)66-2881 ㊟(0824)66-3106

- 1日(金)～17日(日) 「みよし風土記の丘を描こう」作品展示
- 17日(日) 歴風トーク「塩町式土器について」

## 火災予防に3つの習慣・4つの対策!

今の季節、空気が乾燥し、火災が発生しやすくなっています。  
次の習慣・対策を、家族ぐるみで実践しましょう。

### 3つの習慣

- 寝たばこは絶対しない。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類、カーテンからの火災を防ぐため、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

# DATA

## 人口の動き

11月1日現在  
( )は対前月比

人口総数 .....60,821人  
(-13人)  
男.....28,825人  
(-22人)  
女.....31,996人  
(+9人)  
世帯総数 .....23,997世帯  
(+12世帯)

## 10月の気象

降水量 .....48.0mm  
平均気温 .....16.5℃  
最高気温 .....26.7℃(18日)  
最低気温 .....8.5℃(31日)

【広島気象台 三次地方  
観測所資料による】

## ハローワーク三次の 求人・求職状況 (9月分)

月間有効求職者数 .....1,100人  
月間有効求人数 .....1,626人  
月間有効求人倍率 .....1.48倍  
求人募集・仕事の相談は  
ハローワークへ!  
☎(0824)62-8609  
㊟(0824)62-1859

## 交通事故多発予報 《12月》

警報日【交通事故発生の可能性がもっとも高い日】

- .....12月6日(水)
- 北部ブロック警報日 .....12月10日(日)
- 路線別注意報日(R54).....12月27日(水)
- 県下一斉警報日 .....12月13日(水)

## ケーブルテレビ 三次市広報番組

◎「みよし夢通信」(15分)

毎日3回放送中

(7:00~/12:00~/19:15~)

◎「いまどき・みよしドキッ!」(30分)

(火曜14:00~/日曜22:30~)

10月は 三次の水 大研究

~上水道と下水道、知られざる現場に迫る!~

## 市内美術館 企画展情報

### ●奥田元宋・小由女美術館

☎(0824)65-0010 ㊟(0824)65-0012 【第2水曜休館】

12月15日(金)～平成19年1月28日(日)

～三次ゆかりの作家たち～ 太田 忠展

12月3日(日)・4日(月)・5日(火)は22時まで開館

### ●三良坂平和美術館

☎㊟(0824)44-3214 【月曜休館】

11月11日(土)～12月3日(日)

～四季に彩られたふるさと～ 水彩画展

# 匠

Vol.8

17年度に認定した「みよしの匠」をシリーズで紹介していきます。



## 技の匠

◆乳製品製造 児玉克憲 さん

☎(0824) 52-3735

☎(0824) 52-3929

(高原安瀬平乳業株式会社)

テレビやインターネットで話題になり、一躍全国区となった「黄金のプリン」。生みの親は三和町の児玉克憲さんです。もともと一家で酪農を経営されていましたが、昭和58年の生産調整強化をきっかけに「生乳に付加価値をつけよう」と、チーズ作りの修行の道に。北海道をはじめ日本各地をまわる中、乳製品製造の原点を教える師と出会い、3年間学びました。

さらに独学でヨーグルト作りを習得し、平成4年、添加物を一切使わず、三和町産の牛乳と乳酸菌だけでできた「連峰ヨーグルト」が完成。以来、三和町の素材と独自の製法にこだわりながら、数々の商品を開発されています。

「良いものを、ストレートに発信すれば、本物を知ってもらえ、多くの人に感動を与えられる。安瀬平にしかできないものを作り、牛乳のよさを知ってもらいたい」と、力強く話されました。

(写真)①飲むヨーグルトやプリンなど徐々に商品も増え、今春からインターネットでの自社直販も開始。②「児玉流のプリンを作ってみないか」と言われ、茶碗蒸しを作れた児玉さんが試行錯誤を繰り返し開発した「黄金のプリン」③④山羊乳を使ったヨーグルトとクリームチーズも製造。これも三和町産山羊乳。⑤後継者育成にも力を入れ、彼らの研究を見守る。「みんなで受けた『みよしの匠』認定です」と児玉さん。

## 編集後記

みよし運動公園テニスコートで行われた、松岡修造スペシャルイベントの取材へ行きました。

テニスクリニックで指導されている姿は、テレビで拝見する姿そのまま。

熱血指導でユーモアがあり、惹きつけられるものがありました。

取材中、カメラを構えながら笑ったのは、たぶん今回が初めてだろうな……。

スタンドで見ているだけなのに、頭の中ではラケットを持ってプレーしているような、

そんな気持ちにさせられるほど、松岡プロの熱い思いが伝わってきました。🎾

発行／三次市 編集／市長公室秘書広報担当 〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号 ☎(0824)62-6103 ☎(0824)62-6223

✉hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp 三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>

この広報紙は環境にやさしい (古紙配分率100%)の再生紙と、大豆油インキ を使用しています。